

地域高規格道路 松本糸魚川連絡道路 比較4ルート

比較4ルートの選定

長野県では、地域高規格道路の新たな構造要件を踏まえ、既存の道路を出来る限り活用することを基本として、ルートの検討を行いました。

ルートの選定は、次の4地点を起点とし、各起点毎に、地域高規格道路として活用可能な現在の道路によるあらゆるルートを抽出し検討したうえで、その起点毎に最も望ましい1ルートを選定し、全体で4ルートについて評価を行いました。

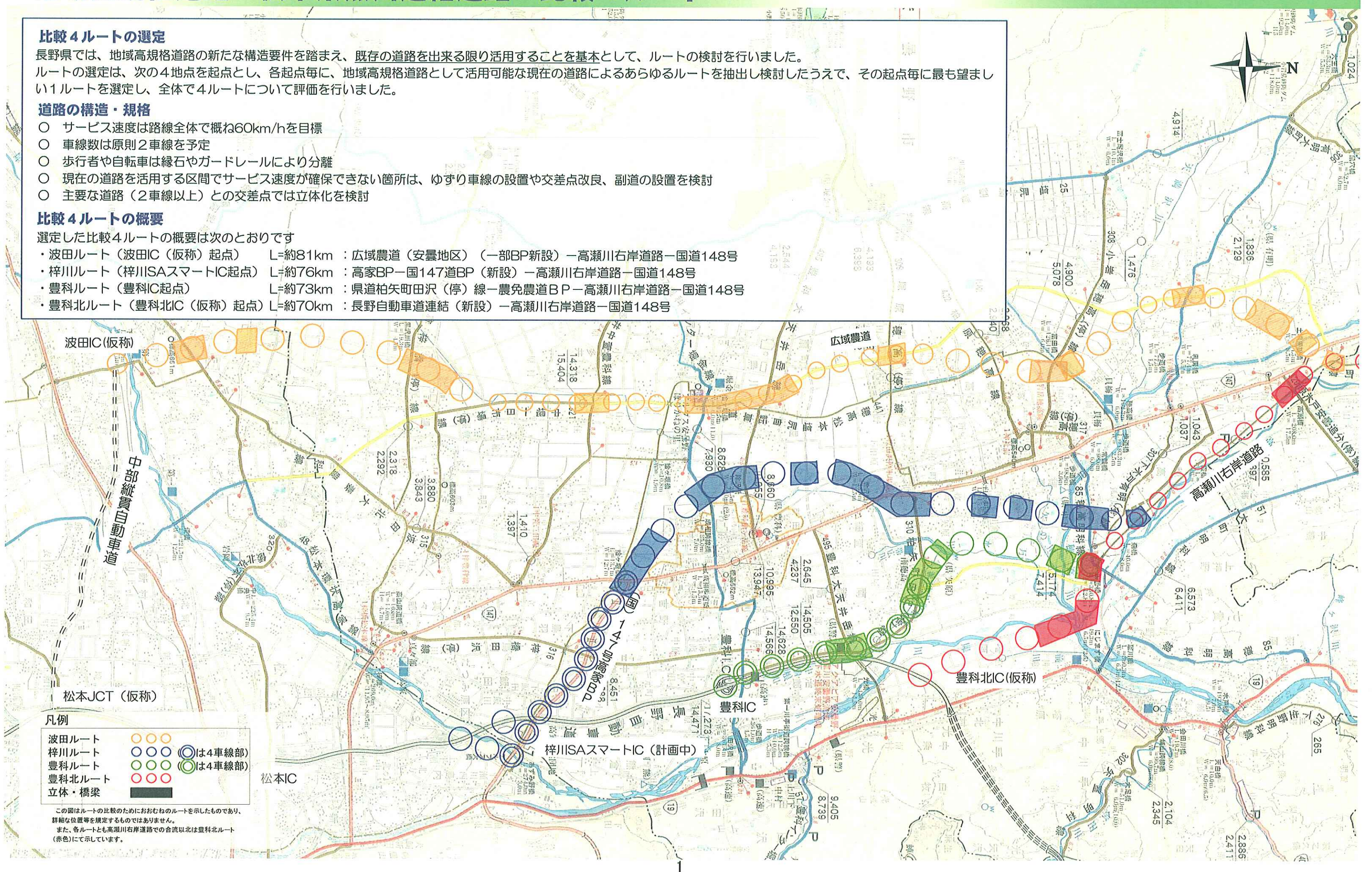
道路の構造・規格

- サービス速度は路線全体で概ね60km/hを目標
- 車線数は原則2車線を予定
- 歩行者や自転車は緑石やガードレールにより分離
- 現在の道路を活用する区間でサービス速度が確保できない箇所は、ゆずり車線の設置や交差点改良、副道の設置を検討
- 主要な道路（2車線以上）との交差点では立体化を検討

比較4ルートの概要

選定した比較4ルートの概要は次のとおりです

- ・波田ルート（波田IC（仮称）起点） L=約81km：広域農道（安曇地区）（一部BP新設）—高瀬川右岸道路—国道148号
- ・梓川ルート（梓川ISAスマートIC（計画）起点） L=約76km：高家BP—国147号BP（新設）—高瀬川右岸道路—国道148号
- ・豊科ルート（豊科IC起点） L=約73km：県道柏矢町田沢（停）線—農免農道BP—高瀬川右岸道路—国道148号
- ・豊科北ルート（豊科北IC（仮称）起点） L=約70km：長野自動車道連結（新設）—高瀬川右岸道路—国道148号



凡例

波田ルート	○ ○ ○ ○	
梓川ルート	○ ○ ○ ○	(は4車線部)
豊科ルート	○ ○ ○ ○	(は4車線部)
豊科北ルート	○ ○ ○ ○	
立体・橋梁	■	

この図はルートの比較のためにおおむねのルートを示したものであり、詳細な位置等を規定するものではありません。
また、各ルートとも高瀬川右岸道路での合流以北は豊科北ルート（赤色）にて示しています。